

「平成 29 年度訪問看護講師人材養成研修会」

【事前課題】

以下の課題①②については、できるだけ参加者同士での検討の場を持つこと

事前課題①「自地域における訪問看護師のための研修等を把握し自地域における必要な研修を考察する」

1. 自地域における訪問看護に係る研修事業の実施状況を理解する。
 - ① 都道府県が実施している研修事業（例えば、地域包括ケアにおける訪問看護強化推進事業・退院支援マネジメント養成研修事業・訪問看護師運営支援アドバイザー事業など）
 - ② 市区町村が実施している研修事業（例えば、地域拠点における訪問看護師基礎研修会など）
 - ③ 自地域の職能団体等が実施している研修事業
2. 自地域における訪問看護師のための研修を把握し、どのような研修が足りないか、必要な研修会の種類と開催頻度について考察すること。

事前課題②「自地域における訪問看護の課題を考察する」

自地域における以下の項目についてあらかじめ学習し、地域における訪問看護の課題について根拠に基づき考察すること。

1. 自地域における訪問看護に係るデータから、現状の提供体制を理解する。
 - ① みなしも含めた訪問看護事業所数を、介護サービス情報公表システムや都道府県に相談するなどにより確認する。
 - ② 訪問看護に係る従事者数の現状とこれまでの推移について、どのような職種・専門性の人がどのぐらいいるのかを介護サービス施設・事業所調査等から収集する。
 - ③ 訪問看護の利用者数の現状とこれまでの推移について、介護サービス施設・事業所調査等から収集する。
2. 地域医療構想、地域医療計画、介護保険事業計画などを参照し、行政側の課題認識を理解する。
3. その他（自地域の課題を考察するにあたって必要な点など）

事前課題③「訪問看護入門プログラムを学習する」

1. グループワーク等で日本看護協会が作成した「訪問看護入門プログラム」及び「訪問看護入門プログラム指導要綱」を用いて検討するため、あらかじめこれらの内容を学習しておくこと。

- ① 「訪問看護入門プログラム」:

<https://www.nurse.or.jp/nursing/zaitaku/houmonkango/pdf/nyumon02-0323.pdf>

- ② 「訪問看護入門プログラム指導要綱」

<https://www.nurse.or.jp/nursing/zaitaku/houmonkango/pdf/nyumon03-0323.pdf>

- ③ 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築 訪問看護入門プログラム

<https://www.nurse.or.jp/nursing/zaitaku/houmonkango/index.html#p1>

- ④ 「訪問看護入門プログラム」を使った研修のご案内～「やってみたい」を後押しするために【全体版】を視聴しておくこと

◆提出方法

事前課題①について事前課題②に基づき、都道府県の担当者と相談してその根拠をあらかじめ A4、Word 1 枚にまとめ、メールに添付し期日までに提出すること。

(課題提出用紙は以下の URL からダウンロードできます。)

課題提出用紙ダウンロード URL : <http://www.zenhokan.or.jp/new/new/jinzai.html>

提出先 : メールアドレス : jinzai@zenhokan.or.jp

◆締め切り

平成 29 年 11 月 2 日 (木)

◆お問い合わせ先

一般社団法人 全国訪問看護事業協会

住所 : 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1 丁目 3 番 1 2 号 壺丁目参番館 4 0 1

電話 : 03-3351-5898 FAX : 03-3351-5938

担当 : 吉原 由美子

メールアドレス : jinzai@zenhokan.or.jp